

目次

平成 27 年度指定 SGH 研究開発実施報告書（第 2 年次）

1. 研究開発完了報告書（別紙様式 3）	1
2. 平成 28 年度事業計画（当初計画）	9
3. 平成 28 年度（指定 2 年次）の実施概要（成果と課題）	12
4. 研究開発の実績	18
1. 仮説Ⅰ 課題研究	18
1. ISS チャレンジ	18
2. 課題研究サポート	24
3. 課題研究支援セミナー	25
4. Global Café	30
5. 国内研修	34
5.1. UK-JAPAN サイエンスワークショップ	34
5.2. Global Discussion 2016	35
5.3. 世界津波の日 高校生サミット	37
5.4. 関西学院大学 SGH 甲子園および神戸研修	39
6. 海外研修・海外交流	40
6.1. イギリス研修	40
6.2. フィリピンフィールドワーク研修	51
7. 研究倫理規定	56
2. 仮説Ⅱ 外部連携	57
1. 個々の課題研究における外部連携の実績と実態	57
2. 課題研究支援セミナー・Global Café の外部講師による支援	60
3. 外部評価会	63
4. 発表機会	64
4.1. 第 5 回高校生国際 ESD シンポジウムおよび第 2 回全国 SGH 校生徒成果発表会	64
4.2. 第 1 回関東・甲信越静地区スーパーグローバルハイスクール課題研究発表会	64
4.3. 第 1 回都内国立校 SSH/SGH 課題研究成果発表会	64
5. 他校との交流	65
5.1. 関西大学高等部との交流	65
5.2. 岡山県立岡山操山高等学校との交流	65
5.3. 兵庫県立国際高等学校との交流	66
5.4. タンザニアの生徒との交流	68
6. 卒業生の人的資源活用	70
6.1. 同窓会	70
6.2. SGH サポーターズ	70

3. 仮説Ⅲ グローバル・コンピテンシーの評価規準・評価方法の策定	71
1. 資質・能力の評価方法の策定	71
2. 評価策定委員会開催	72
5. 教育課程・教育内容の研究開発	81
5.1. 国際教養の体系化と SGH	81
5.2. 国際 A「国際協力と社会貢献」概要	82
5.3. 国際 B「ファシリテーション実践」概要	88
5.4. Global Issues の概要	89
5.5. 外国語科の取り組み	91
5.6. 特色ある教材・学習内容	92
5.6.1. 研究ガイダンス	92
5.6.2. フィールドノート	94
5.6.3. 国際教養課題の取り組み	95
6. 高大連携	96
6.1. 東京学芸大学との連携	96
6.1.1. SGH 推進委員会の設置と支援	96
6.1.2. 課題研究支援セミナーや評価策定委員会への教員派遣	96
6.1.3. 都内国立校 SSH/SGH 課題研究成果発表会	96
6.2. 他大学との連携	100
6.2.1. United College London・University of Cambridge	100
6.2.2. Philippine Normal University	101
7. 成果の普及・発信	102
7.1. ポスター集の配付とそれに対する評価	102
7.2. Facebook の活用	103
7.3. HP の更新	104
8. 研究開発の進捗状況：目標の進捗状況	105
8.1. SGH アンケート	105
8.2. SGH 生徒アンケート集計結果と分析	107
8.3. ISS チャレンジによる生徒の変容	114
8.4. 進路と SGH の関わり－6年生アンケート集計結果と分析	117
8.5. 教員の意識と評価	119
付録 ISS チャレンジ資料	123
目標設定シート	140